



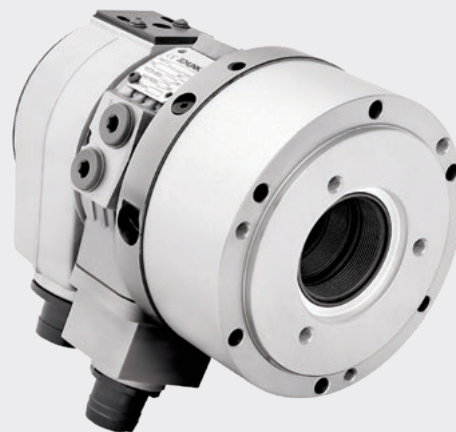
●OPUS-H3

開センターの油圧作動シリンダー

—

電動旋盤チャック用油圧駆動開センターシリンダーで、大きな貫通穴と広い調整範囲、および最短の切り替え時間を達成しました。

クランプシリンダー OPUS-H3 は、大型の貫通穴付きで、従来型のすべてのパワー旋盤チャック向けとして理想的な標準シリンダーです。このクランプシリンダーは高速回転に対応する設計で、最大 45 bar の油圧で作動できます。2 個の近接スイッチによって、クランピングストロークの調節とモニタリングを、一体型の制御カムから容易に行うことができます。



利点と特長

- +** 内蔵逆止め弁
パイプ不具合の場合に油圧式シリンダー内の圧力を一時的に維持
- +** コンパクトなデザイン
既存の旋盤に簡単に統合
- +** 大径貫通穴
ロッドの加工や背面からの材料の送りに最適
- +** 長い作動ストローク
すべての標準パワーチャックに適語
- +** ストロークモニタリング用に一体化されたコントロールカム
2 個の近接スイッチは、クランプストロークの簡単な調整とモニタリングを実現

技術データ

説明	最大回転速度 [min ⁻¹]	ピストンストローク [mm]	貫通穴 [mm]	最高圧力 [bar]	45 bar 時の引張力 [kN]
OPUS-H3 70-37	8000	26	37.5	45	31
OPUS-H3 102-46	7000	25	46.5	45	46
OPUS-H3 130-52	6300	25	52.5	45	58
OPUS-H3 150-67	5500	29	67.5	45	68
OPUS-H3 170-77	5000	29	77	45	76
OPUS-H3 200-86	4500	34	86	45	88
OPUS-H3 225-95	4000	34	95	45	100
OPUS-H3 250-110	3600	35	110.5	45	110
OPUS-H3 320-127	3200	40	127.5	45	144

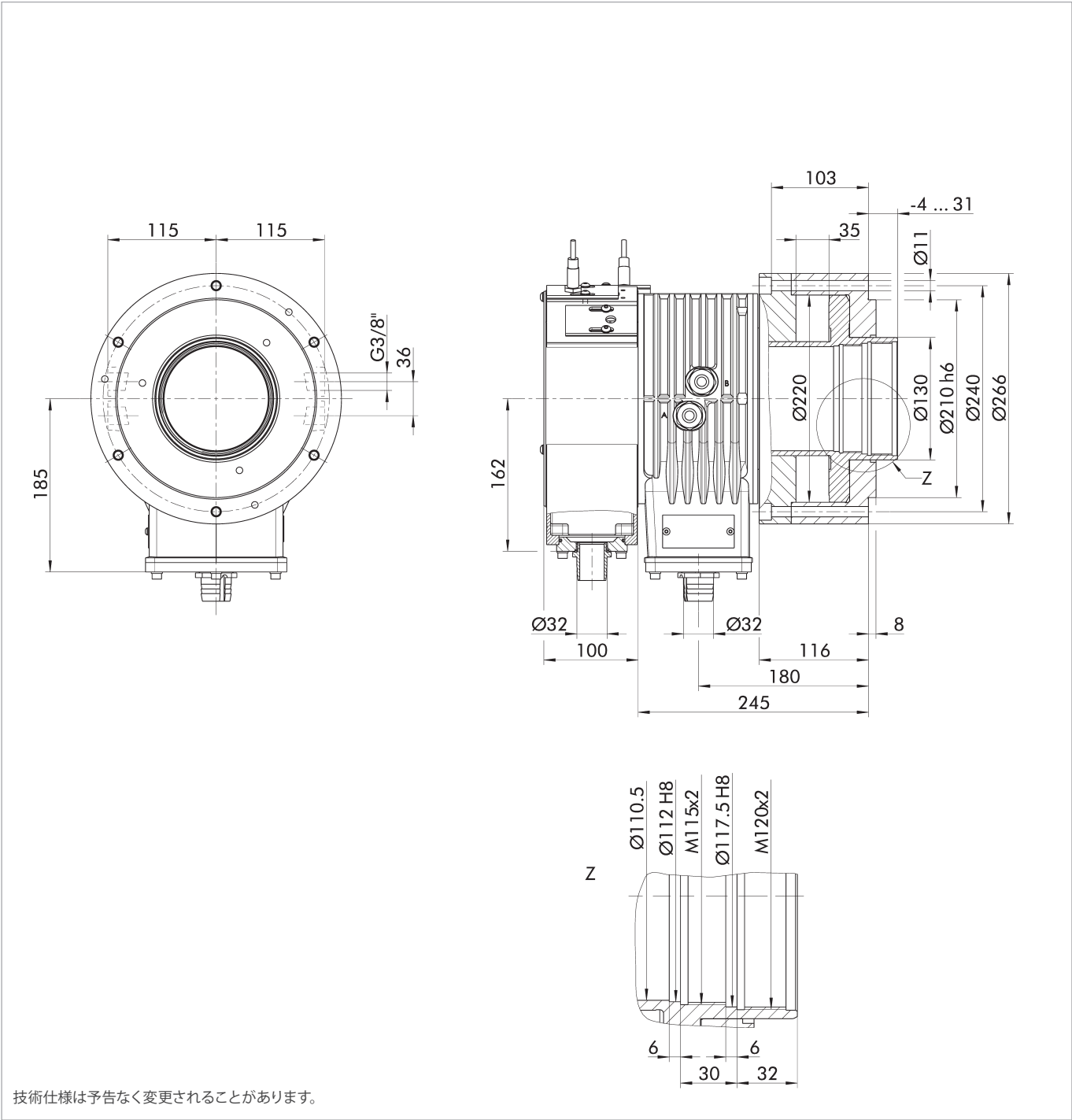
中心貫通穴付きシリンダー

納品内容

開センターシリンダー、冷却材コレクター、ストローク制御、センサー用ブラケットおよび操作説明書が含まれます。センサーおよび固定ネジは含まれません。

技術データ

ID	最大回転速度	ピストン面	ピストンストローク	貫通穴	最高圧力	45 bar 時の引張力	オイルリーク率	慣性モーメント	電力消費量	重量
	[min ⁻¹]	[cm ²]	[mm]	[mm]	[bar]	[kN]	[l/min]	[kgm ²]	[kW]	[kg]
1360395	3600	247	35	110.5	45	110	9	0.28	2.2	49



技術仕様は予告なく変更されることがあります。



H.-D. SCHUNK GmbH & Co.
Spanntechnik KG

Lothringer Str. 23
D-88512 Mengen
Tel. +49-7572-7614-1300
Fax +49-7572-7614-1039
CMM@de.schunk.com
schunk.com